

# WAMT BULLUTIN

No.79 2024年 11月発行

pick up events!



都道府県技師会  
リーダー育成研修会  
より

## contents

- 令和6年度和臨技執行部紹介
- ボランティア活動のできる技師の育成講習会
- 令和5年度（第36回）和歌山県臨床検査技師会精度管理調査報告会
- 令和5年度都道府県技師会リーダー育成研修会
- 受賞関連報告
- 和臨技オリエンテーション
- 和臨技定時総会
- 1泊合同研修会
- 第43回和学会のお知らせ
- おまけ
- 今後の行事予定

令和6年度

和歌山県臨床検査技師会

新体制発足

令和6年度執行部  
を紹介！



## 田中 規仁 和歌山県臨床検査技師会 会長 よりご挨拶



【会員の皆様へ】

先に開催されました令和6年度定時総会にて今期役員17名が承認をいただきました。引き続き開催された理事会において、前期に引き続き会長に選任いただきました。3期目の会長職を精一杯務めて参りますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。さて、令和6年4月以降、医師の働き方改革のため医師への時間外労働の上限が法令で規制されました。そのような観点から、タスクシフト・タスクシェアが国策のひとつと位置づけられ、医療界全体で推し進めていることは既にご承知の事と存じます。

その他にも、2040年問題やそれに伴う医療分野のデジタルトランスフォーメーション推進による医療の効率化・資質向上、全世代型社会保障の構築に向けた枠組みの強化にしましても、私たち臨床検査技師に求められております。

また、医療及び公衆衛生の向上を図り、県民・地域住民の健康の保持および増進に寄与するという従来の活動理念も非常に大切なことと考えます。

そう言った中で我々和歌山県臨床検査技師会は、職能団体としての機能、役割、使命から臨床検査技師の学術・技術の向上、臨床検査に関する啓発活動も同時に行っていかなければなりません。

会員皆様の協力があつての和臨技活動となりますので、引き続きご理解とご協力を賜りたく宜しくお願い申し上げます。

① 田中 規仁 ② 和歌山ろうさい病院 ③ 娘の彼氏から頂いたお古の  
チェロ（ほんの少しも弾けない😭・・・習いたい）

① 氏名 ② 所属  
③ 最近気になっている物や事



令和6年度

和歌山県臨床検査技師会

理事・監事紹介

(順不同)

① 氏名 ② 所属 ③ 和臨技役職  
④ 最近気になっている物や事 (9月時点)

⑤ 会員に向けて一言を聞きました!



- ① 神藤 洋次
- ② 和歌山県立医科大学  
附属病院
- ③ 副会長(定款・渉外担当)
- ④ 健康グッズや痩せられる  
映像、医療業界のニュース
- ⑤ 会員の皆様に、和臨技が  
行っている事業をより充実  
したものにできるような頑張  
っていきたく思いますの  
で、よろしくお願い申し上  
げます。



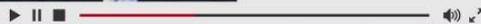
- ① 栗林 伴有
- ② 日赤和歌山医療センター
- ③ 副会長(公益事業担当)
- ④ 第43回 和歌山県医学検査学会
- ⑤ 第43回和学会は参加者に  
楽しんでいただけるように  
準備を整えているところで  
す。是非ご参加ください。



- ① 久保 光史
- ② 済生会和歌山病院
- ③ 事務局長
- ④ 部屋の片付けとお腹周りの  
※※※
- ⑤ 事務手続き含め、和臨技で  
気になることがあれば  
ご連絡ください。



- ① 大前 嘉良
- ② 紀南病院
- ③ 学術部長
- ④ 人材育成、人材探し
- ⑤ 学術活動を更に充実  
させ、会員の皆様と共に  
成長を目指したいと  
思います。



- ① 丸澤 佳子
- ② 高野町立高野山総合診療所
- ③ 経理部長
- ④ 猫とモフモフ、エア縄跳び、  
ウクレレ
- ⑤ 精一杯、がんばりますっ!!



- ① 秋田 豊和
- ② 橋本市市民病院
- ③ 災害対策委員長
- ④ 年々寂しくなってきた  
頭髪を隠すための帽子。
- ⑤ 一人一人が和臨技の将  
来を背負っているという  
ことを自覚していただけ  
ればと思います。



- ① 森下 陽子
- ② 日赤和歌山  
医療センター
- ③ タスクシフト・シェア
- ④ 家の前の空き店舗で  
工事が始まり、何のお店に  
なるのかな? って...(>\_<)
- ⑤ 県内の検査技師全員顔見  
知り! を目指しましょう!  
和臨技を身近なコミュニティ  
の場としていろんなイベント  
に参加してくださいね。



- ① 橋本 安貴子
- ② 和歌山県立医科大学附属病院
- ③ 検査と健康展
- ④ インスタライブ
- ⑤ 理事2期目となりました。ま  
だまだ力不足な事が多いですが  
自分なりにしっかり頑張ってい  
きたいと思います。みなさま  
よろしくお願いします!



- ① 山中 拓哉
- ② 桜ヶ丘病院
- ③ コミュニケーション
- ④ 最近、飼い出した  
ハムスター
- ⑤ 2期目になりました。  
和臨技に貢献できるよう  
微力ながら頑張りますので  
よろしくお願いします。



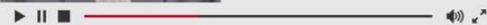
- ① 山本 須美子
- ② 有田市立病院
- ③ ホームページ
- ④ 日本シリーズ  
(アレンバ前提)
- ⑤ 最新の情報を広報して  
いきたく思いますので、  
よろしくお願いします。



- ① 中尾 光孝
- ② ひだか病院
- ③ 精度管理委員長
- ④ 電動モビリティ
- ⑤ 本年度の精度管理報告会は  
和歌山県医学検査学会前日  
です。多くの皆様のご参加よ  
ろしくお願い致します



- ① 稲葉 英佐
- ② ひだか病院
- ③ 月間予定表
- ④ 浴室リフォーム
- ⑤ 微力ですが、和歌山県  
臨床検査技師会に貢献でき  
よう会務に取り組んで  
参ります。



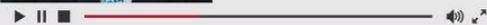
- ① 小山 明日美
- ② 紀南病院
- ③ 会誌
- ④ 温活
- ⑤ 会誌を担当しています。  
論文を書くことで、さまざま  
な力が養われます。ぜひ挑戦し  
てみてください。



- ① 葛原 和紀
- ② 新宮市立医療センター
- ③ 会報
- ④ ダイエット・会報作成
- ⑤ よろしくお願いします!



- ① 竹中 正人
- ② 紀南病院
- ③ 監事
- ④ 9月20日現在、阪神の  
逆転優勝です(笑)。
- ⑤ 3月末で紀南病院を退職  
するので、退任予定でしたが  
再任となりました。  
監事の責任を全うしたいと  
思っています。



- ① 藤谷 泰明
- ② 日赤和歌山医療センター
- ③ 監事
- ④ 気候変動と南海トラフ巨大地震
- ⑤ 会員皆様と力を合わせ、時代の流  
れに対応しながら、技師会の発展に  
引き続き貢献してまいります。



理事・監事一同  
よろしく  
お願いします!



# ボランティア活動ができる技師の育成講習会



令和6年2月4日  
 済生会和歌山病院  
 参加者：39名

## ボランティア活動ができる技師の育成講習会が開催されました

・震災関連死の原因として肺血栓塞栓症（Pulmonary thromboembolism: PTE）は見逃してはいけない致命的疾患であり、その90%以上が深部静脈血栓症（deep vein thrombosis: DVT）を塞栓源として発症しているとされます。深部静脈血栓症の診断には、D-ダイマー検査、下肢超音波検査が重要な役割を果たします。

・避難所等の現場では医療機関で日常的に実施している検査と異なり、災害医療現場で実施する検査法や診断の流れになるため、下肢静脈超音波検査(簡易タイプの装置にて実技)、POCT(D-ダイマー検査)、弾性ストッキング装着の仕方・させ方について学び、災害時に被災者避難所でのDVT検診活動が行える知識と技術を備えた人材育成を目的に行われました。

## POCT



cobas h232 plus



Triage MeterPro



装置の概要や測定の実際など習得しました。



## 弾性ストッキング着用実習



弾性ストッキングの装着方法や着用についての必要な知識を学びました。思った以上に窮屈で難しかったです…。

## 下肢静脈エコー実習



ここが膝窩静脈で…。



腕の血管も描出できちゃいます！



10名の講師の指導のもと、会員相互で描出を行いました。

指導のもと実際に描出を行い大変有意義な実技講習会となりました。



普段の業務さながらの真剣な表情で取り組まれていました！

参加者された皆様、  
 講師の皆様、  
 お疲れ様でした！



VScan Air GE



Canon Viamo sv7



PHILIPS Lumify

今回活躍したポータブルエコーたち

Congratulations

# 受賞関連報告

令和5年2月9日  
和歌山県庁において



## 令和5年度 医療従事功労者賞 受賞 和歌山県立医科大学附属病院 神藤 洋次

この度、令和6年2月9日に和歌山県庁本館4階正庁において、令和5年度医療従事功労者賞を拝受いたしました。このような素晴らしい賞をいただきましたのは、和歌山県臨床検査技師会の諸先輩方をはじめ会員皆様のご指導の賜物と心より感謝しております。

さて、医療従事者賞は、医師、歯科医師、看護師、助産師以外の医療従事者に贈られ、9名の方々が受賞されていました。この医療従事者賞には別名があり、「チーム医療賞」とも言われているそうです。岸本知事の祝辞の中でも、「チーム医療の要として、後進の育成にご尽力して下さい。」とのお言葉がありました。チーム医療のワードを聞いて、検体採取等に関する指定講習会や、タスク・シフト/シェアに関する指定講習会への受講や実務委員としての活動はしているが、それらの業務を導入し、どれだけ実践できているか考えた時に、まだまだ、何もできていないことを再確認しました。今はまだ、チーム医療を行うために、資格要件を満たす事を第一に考えていますが、これからは、新たに加わった業務など、検査技師としての専門的な知識や技術を生かして、チーム医療に加わり、貢献して行きたいと思っております。

最後に、私を現在までご指導いただきました先輩理事の方々、役員の方々、会員の皆様、また、推薦書類を作成頂きました和臨技事務局の方々にこの誌面をお借りしまして深謝申し上げます。

今後も、微力ながら技師会に貢献して参りたいと思っておりますので、変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。



## 令和5年度 (第36回) 和歌山県臨床検査技師会 臨床検査精度管理調査 報告会

令和6年2月17日  
済生会和歌山病院  
参加者：52名



- 令和5年度和歌山県臨床検査精度管理調査（参加施設数は44施設）が行われ、この度済生会和歌山病院において精度管理報告会が執り行われました。今回は近畿学会担当であったため、単独の開催となりました。



司会・ひだか病院 中尾 光孝  
精度管理委員長  
・和歌山県立医科大学  
附属病院  
平康 雄大技師

### 精度管理担当者による報告の様子（順不同）



生理部門 湯川 有加 技師



微生物部門 中松 純一 技師



血液凝固部門 水谷 陽介 技師



臨床化学部門 小笠原 志朗 技師



免疫部門 前原 純 技師



一般部門 南方 博至 技師



病理細胞診部門 阪田 幸範 技師



輸血部門 葛原 和紀 技師

和歌山県臨床検査技師会精度管理調査は和歌山県下の参加施設数で最大の外部精度管理事業であり、和歌山県、和歌山県医師会、及び和歌山県病院協会の後援のもと行われております。昨今では日臨技精度管理システムへの移行や施設別評価実施など、利便性や重要性が増しています。報告会では各設問の回答の傾向や問題点の提示、質疑応答など有意義な報告が行われました。

# 令和6年度 施設責任者会議 和臨技オリエンテーション 講演会

令和6年4月20日  
済生会和歌山病院  
参加者：39名



令和6年度施設責任者会議  
と和臨技オリエンテーショ  
ン、講演会が済生会和歌山病  
院において行われました。講  
演会では学生や新人のメンタ  
ルマネージメントについての  
取り組み方などご講演いただ  
きました。

参加された新人の皆様



## 施設責任者会議の様子



## 講演会



講演会 『アサーティブコミュニケーションを活用した心理的安全性の高い職場づくりを目指す』  
おのクリニック  
院長 小野善郎 先生

和臨技へようこそ!

## 和臨技活動の紹介



組織（和臨技・日臨技・日技連）  
について 田中会長



渉外活動（タスクシフト等）  
について 神藤副会長



公益事業について  
田原副会長



会員登録・会費納入、会員のための  
保証制度について 久保事務局長



学術活動について 栗林学術部長

技師会では渉外・学術・  
公益活動など通じて会員  
相互の繋がりや学術活動  
のサポートを行います。  
様々な勉強会や行事があ  
りますのでぜひともご参  
加ください!

## 学術部ミニレクチャー



「輸血業務について」  
森井 耕治技師  
(和歌山労災病院)



「これから腹部超音波  
検査をはじめめる人へ」  
松下 裕技師  
(和歌山県立医科大学  
附属病院)



# 都道府県技師会 リーダー育成研修会



令和6年2月23日  
和歌山県JAビル  
参加者：17名



都道府県技師会リーダー育成研修会が開催されました  
少子高齢化社会の進展や疾病構造の変化など、医療情勢が大きく変化する中で、保健・医療・介護分野における臨床検査技師の果たす役割はますます重要となっております。  
和歌山県臨床検査技師会においてもさらなる組織の活性化と強化が必須であり、その一環として、次世代を担うリーダーのスキル向上を目指し、また次の時代を担う技師の組織強化を図るための方策を考える機会とし、合わせて技師同志が交流を深めることにより、技師会間における情報共有や提供、連携の推進を図ることを目的に行われました。

## グループワークの様子①



## 参加者アンケートより

検査技師としてだけでなく、人としてあるべき姿をご講義いただき、改めて普段からブレない自分を確立して行かなければ、と思いました。

## 講演 臨床検査技師の進むべき未来と次世代の リーダーに求めるもの

演者 日本臨床検査技師会 代表理事長 宮島 善文



講演では ・組織とは ・リーダーのあるべき姿  
・リーダーに大切なこと ・良きリーダーになるには  
・リーダーの特性 ・人間力を高める必要性  
について理解を深めました。

## 講演 日本臨床検査技師会、都道府県臨床検査技師会の 事業活動について

演者 日本臨床検査技師会 専務理事 深澤 恵治



医療情勢、臨床検査技師を取り巻く状況、日臨技の事業の進捗（品質保証施設認証精度、タスクシフト/シェア講習会、臨地実習指導者講習会等）、都道府県技師会との関連事業、技師会活動の根拠の証明について理解を深めました。

## グループワークの様子②



## 参加者アンケートより

大変わかりやすかったです。教えていただいたことをどうやって職場や近隣の施設に広めるかが課題です。

## グループワークの様子③



グループワーク MTS (Management by Target Setting) ステップ表  
テーマ：組織管理、人材育成など病院組織内における役割について、組織目標達成に向けた事業展開の考え方について等

進行役 和歌山県技師会 事務局長 久保 光史

MTS (Management by Target Setting) ステップ表を作成することによって、目標達成のプロセスの明確化、課題の共有化が図る事ができます。また、グループワークを通して、課題解決の際のコミュニケーション力についても学ぶことができました。

## 参加者アンケートより

実践のためのステップが集約されており、これから何度も活用することで、実践力が身に付くと思いました。グループワーク方式でしたので他施設の方とコミュニケーションも計れたりよかったです。次是非回は、後進に参加を進めたいです。



# 令和6年度 一般社団法人 和歌山県臨床検査技師会 定時総会

## 定時総会における講演会



令和6年6月8日  
済生会和歌山病院



令和6年度 一般社団法人  
和歌山県臨床検査技師会定時総会  
及び定時総会における講演会が行われました。  
本年6月8日、済生会和歌山病院において行われ、  
総会では令和5年度事業経過報告や決算報告、令和6年  
度事業計画案、令和6年度予算案など審議され第5号  
議案では定款の変更、令和6、7年度和臨技役員選任  
が審議されました。参加者の議決及び書面議決を経て  
評決されました。

# congratulation!

### 会長賞受賞

公立那賀病院 臨床検査科 s  
崎山 亜紗見 技師  
会誌和臨技第51巻 2024年3月

「スマートジーンCDトキシンBを  
用いたCDI検査の臨床的有用性の  
検討」



### 永年職務精勤者表彰

和歌山県臨床検査技師会  
在籍25年

済生会和歌山病院  
久保 光史 技師 他7名



### 講演会



令和6年度診療報酬改定  
伴なう医療情勢の今後に  
ついてご講演いただきま  
した。

講演 「2024年度診療報酬改定と  
臨床検査との関わりについて」  
講師 株式会社 シーユーシー  
病院事業部 部長  
池田 周一 先生

### 第5号議案 理事定款変更について

本議案では理事定数変更について審議されまし  
た。昨今医療をめぐる情勢は刻々と変化しており  
従来行っている事業に加え医療におけるデジタルト  
ランスフォーメーションや人口動態に関する2040  
年問題、医師の働き方改革によるタスクシフト/シ  
ェアなど新たに対応するべき課題が多い現状があり  
ました。そのような種々の課題に対応すべく、  
定数改定が審議されました。本総会において本議案  
は3分の2の承認をもって決議されました。



和臨技会員の承認を得て、R5年度事業報告・決算、  
R6年度予算・事業が承認されました。



# 第24回 学術部一泊合同研修会

令和6年6月22日～23日  
亀の井ホテル紀伊田辺  
参加者：50名



## 第24回 学術部 一泊合同研修会が開催されました

令和6年6月22日に田辺市の  
「亀の井ホテル紀伊田辺」におい  
て4年ぶりの対面形式で学術部合  
同研修会が開催されました。若手  
技師の参加者も非常に多く、活発  
な意見交換がなされ、会員間の交  
流機会となりました。



大前学術部長の  
ご挨拶

### グループワーク 『WAMT ワールドカフェ』

司会進行 済生会和歌山病院  
久保 光史 技師長



架空のWAMTカフェを地域No. 1のお店にするには！をテーマに各班で  
意見を出し合い、他の班の意見も聞いた上で、最終各班の意見を発表し合  
いました。終了後のアンケート結果でも、好意的な意見が多数でした。

### グループによる症例検討

一般検査部門より  
微生物検査部門より

公立那賀病院 片山 裕大 技師  
和歌山県立医科大学附属病院 林志穂 技師



### グループによる症例検討の様子



グループワーク形式では様々な意見や考え方をタイムリーに見聞きできるため、大変ためになります！  
(対面形式のいいところですね)



研修後は眺望を楽しめる温泉や  
美味しい夕食をいただきました！



和臨技会員が作る

# 和歌山漫遊記

和歌山県各地の魅力を臨床検査技師が発信します！今回はカイロスロケット2号機の発射情報をお届けします。



和歌山県下各地の魅力を発信します！



スペースポート紀伊（串本町 田原地区）

カイロスロケットは、スペースワンが開発した新型国産ロケットです。2024年3月13日、に初号機の打ち上げが行われましたが、残念ながら発射から5秒後に空中で爆発が発生しました。そして、スペースワンは2024年12月14日にカイロスロケット2号機の打ち上げを行う予定であることを発表しました。1号機での失敗原因となった自律判断システムに改修を加え、ロケットの速度を正しく把握できるようにしたとのこと。次回の打ち上げでは、小型衛星を1機、超小型衛星を4機搭載し、地球周回軌道に投入することを目的としています。カイロスロケットは、「世界最短」・「世界最高頻度」の人工衛星打ち上げサービスを構築することを目標としています。



全国的に注目される発射イベントがまもなく開催されます。前回は発射予定時刻になると周辺は交通規制が敷かれ、物々しい雰囲気となりました。打ち上げ応援ツアーなど企画され非常に多くの見物客が訪れたようです。今回も注目されるだけに無事成功を祈るばかりであります。応援してます！



第43回

# 和歌山県医学検査学会



学会長 栗林 伴有  
実行委員長 森下 陽子  
事務局長 藤谷 泰明

令和7年

2月22日 **土** 学会関連事業・精度管理報告会

2月23日 **日** 和歌山県医学検査学会

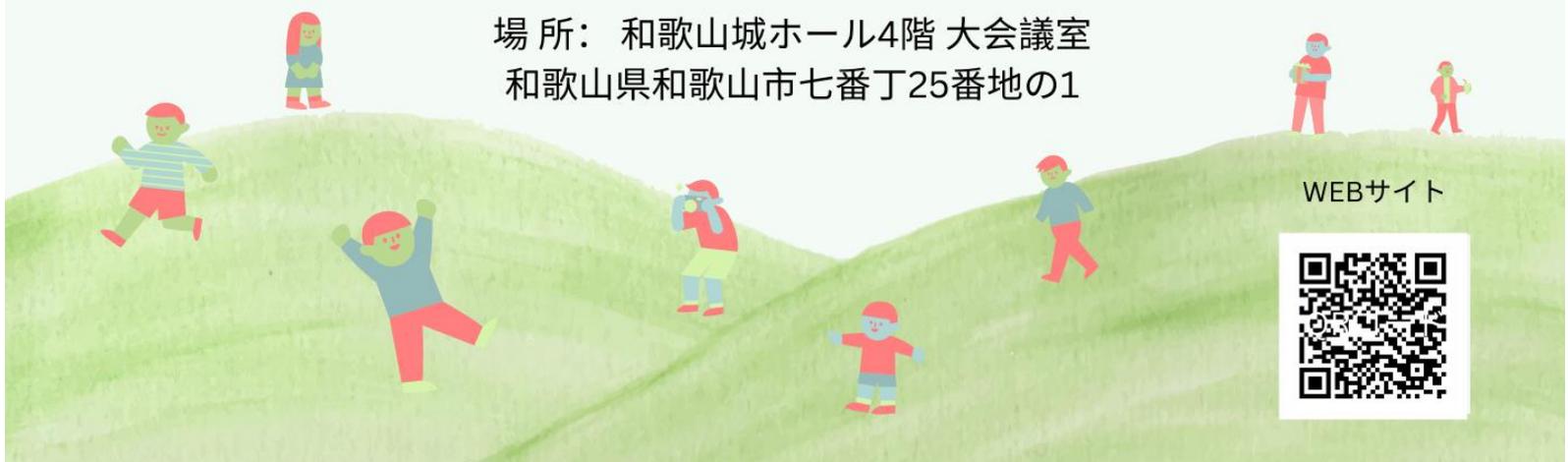
和歌山城ホール 4F大会議室

テーマ：「未来を開くコミュニティの再構築」  
～あなたとわたしに今、出来ること～

日時：令和7年2月23日（日）午前9時30分から

場所：和歌山城ホール4階 大会議室  
和歌山県和歌山市七番丁25番地の1

WEBサイト



# その他の公益活動・学術活動のお知らせ



## タスクシフト講習会

開催予定日：令和7年1月19日（日）

開催場所：ビック愛 12F会議室

講師：味村 俊樹先生

和歌山県立医科大学附属病院

山本 美子先生 雑賀 祐子先生

申し込み期間：2024年10月1日～

2025年1月9日



静脈路確保実習の様子  
(写真は第一回開催)

## 災害フォーラム

開催予定日：令和6年12月1日

開催場所：済生会和歌山病院 7階講堂

講師：東京医療保健大学

医療栄養学科 臨床検査学専攻

専攻長/教授 三村 邦裕 先生

令和5年開催時の様子  
(八戸市立市民病院  
奥沢 悦子 先生)



## 全国「検査と健康展」 和歌山会場

開催予定日：12月14日

開催場所：イオンモール和歌山3F

イオンホールに於いて

開催決定！

検体採取の様子  
(写真は令和4年  
開催時)



## ボランティア活動が できる技師の育成講習会

開催予定日：未定

開催場所：未定

講習会の様子  
(写真は令和5  
年開催時)



## 編集後記

会報編集担当 葛原 和紀

第43回和歌山県医学検査学会が2月23日に開催されます。対面開催で皆様と再見できることも嬉しいですが、会場となる和歌山城ホールは2021年に完成したばかりのピカピカの会場です。

(L'Arc ~ en ~ CielのHYDE氏のHYDE Memorial Galleryもあるみたいですよ) →



発行所 一般社団法人 和歌山県臨床検査技師会  
〒640-8153 和歌山市十二番丁45

済生会和歌山病院 診療技術部 臨床検査科内

和歌山県臨床検査技師会 事務局 久保 光史

TEL 073-424-9805 FAX 073-424-9806

URL:

<http://www.waringi@saiseikai-wakayama.jp>

E-MAIL: [warningi@saiseikai-wakayama.jp](mailto:warningi@saiseikai-wakayama.jp)

発行人 田中 規仁

担当編集 葛原 和紀